

備蓄目標量の算出にあたっては、町総務課において、青森県災害備蓄指針に則して平成24・25年度青森県地震・津波被害想定調査（太平洋海溝型地震）で想定される避難者数を基に算出している。

**被害する地震**

1968年十勝沖地震及び2011年東北地方太平洋沖地震の震源域を考慮し、青森県に最も大きな地震・津波をもたらす震源モデルを設定した。

**避難者数の予測**

避難所避難者数 740人  
避難所外避難者数 490人

**備蓄目標**

品目	備蓄目標量	算定式（青森県災害備蓄指針による）
食料	3,690食	$(740人 + 490人) \times 3食 \times 3日 \times 1/3^{*1}$
飲料水	1,230リットル	$(740人 + 490人) \times 1リットル \times 3日 \times 1/3^{*1}$
毛布	740枚	$740人 \times 2枚 \times 1/2^{*2}$
育児用調製粉乳	0.69kg	$(740人 + 490人) \times 0歳人口比率(0.4\%) \times 一人1日当たり必要量(140g) \times 3日 \times 1/3^{*1}$
乳児・小児用おむつ	147枚	$(740人 + 490人) \times 0\sim2歳人口比率(1.5\%) \times 一人1日当たり必要量(8枚) \times 3日 \times 1/3^{*1}$
大人用おむつ	49枚	$(740人 + 490人) \times 必要者割合(0.5\%) \times 一人1日当たり必要量(8枚) \times 3日 \times 1/3^{*1}$
携帯トイレ・簡易トイレ	7,011回分	$(740人 + 490人) \times 断水率(76\%) \times 一人1日当たり使用回数(5回) \times 3日 \times 1/2^{*2}$

※1 物資の流通が確保されるまでの間（想定3日間）のうち県民の備蓄物資が被災により1日分（1/3）程度しか使用できなくなることを想定し、補完的に市町村が1/3、県が1/3を確保する。（青森県災害備蓄指針より）

※2 県民の備蓄が被災により使用できなくなることを想定し、補完的に市町村が1/2、県が1/2を確保する。（青森県災害備蓄指針より）